



KYUSHU/SHIKOKU
WIDE AREA TRANSPORTATION
NETWORK SYMPOSIUM



令和6年度 九州・四国広域交通ネットワーク シンポジウム

参加無料
先着600名様

令和7年 1/15 水 15:00▶17:15 J:COMホルトホール大分
[14:30開場予定] 大ホール

第1部 — 基調講演 15:10▶16:00

第2部 — パネルディスカッション 16:10▶17:15

「道：九州・四国の 来し方行く末」



京都大学経営管理大学院
特任教授(名誉教授)

小林 潔司氏

※関西のインフラ強化を進める会委員長

京都大学大学院 工学研究科修士課程修了。工学博士。京都大学助手、鳥取大学助教授、教授、京都大学大学院 工学研究科 教授、同経営管理大学院 教授(併任)、同経営管理大学院 院長、同経営研究センター長を経て京都大学 名誉教授。日本学術会議連携会員(元会員)、土木学会元会長、現在、京都大学経営管理大学院特任教授、内閣官房国土強靭化推進会議議長、国土交通省 社会資本整備審議会会長代理、同計画部会部会長、同交通政策審議会臨時委員。

※パネルディスカッションも参加

「九州・四国広域交通ネットワーク形成に向けた視点と相互連携について」



コーディネーター

日本文理大学 副学長、工学部 教授

吉村 充功氏

広島大学大学院工学研究科環境工学専攻博士課程後期修了・博士(工学)。日本文理大学講師、准教授を経て2014年から教授。2023年より現職。専門は土木計画学、交通計画。

パネリスト



一般社団法人
九州経済連合会
常務理事

田中 徹氏



愛媛県
企画振興部 部長

山名 富士氏



愛媛県伊方町長

高門 清彦氏



宮崎県
総合政策部 政策調整監

田中 克尚氏



大分県知事

佐藤 樹一郎

本企画に関するお問い合わせ

大分県企画振興部交通政策企画課 広域交通班 TEL:097-506-2155

■主催:大分県 ■共催:大分県東九州新幹線整備推進期成会 ■後援:宮崎県・愛媛県・四国新幹線整備促進期成会

「広域交通ネットワークの形成に向けて」

九州と四国は陸路で結ばれておらず、さらに東九州と四国は新幹線が未整備で交通アクセスに課題があります。全国で建設が進む整備新幹線は、残る未着工区間が2つとなり、いよいよ次の新幹線計画に期待が高まっています。

現在、リニア中央新幹線の建設が進められており、完成すれば東京－大阪間が約1時間で結ばれ巨大経済圏が形成されます。東九州新幹線や豊予海峡ルートは、その効果を広く行き渡らせるためにも非常に重要な交通ネットワークです。

九州・四国が東京・名古屋・大阪の大都市と短時間で結ばれば、地域産業の発展、観光需要の拡大、災害時の代替ルートの確保など多くの効果が期待されます。今こそ地方が連携し、広域交通ネットワークの整備の必要性について議論を深めて行く必要があります。



東九州新幹線

福岡から大分と宮崎を通して鹿児島に至る東九州を縦断する計画です。現在3時間以上かかる大分と宮崎を48分で結ぶことが可能になります。

豊予海峡ルート

大分県佐賀関半島と愛媛県佐田岬半島を隔てる14kmの海峡をトンネルや橋梁で結ぼうとするものです。道路は「豊後伊予連絡道路」として、鉄道は四国新幹線の一部として構想されています。

お申し込みはこちら

以下の方法でお申し込みが可能です。
①右記二次元コードからお申し込み。
②下記申込用紙を記入の上、
FAX(097-536-2678)でお申し込み。

WEBからお申込
いただくと
当日の受付が
スムーズです!



お申し込みに関する
お問い合わせ

シンポジウム運営事務局(株式会社マイダスコミュニケーション内)
TEL:097-536-2677(平日9:00~18:00)

申込締切 令和7年1月8日[水曜日]

九州・四国広域交通ネットワークシンポジウム お申し込み書

宛先

シンポジウム運営事務局(株式会社マイダスコミュニケーション内)
FAX:097-536-2678

参加者氏名		所属企業/団体名	
所属部署/肩書	所属部署 / 肩書	住所	(都) (道) (市) (区) (府) (県) (町) (村)
電話番号		メールアドレス	@
他参加者氏名 (部署/肩書も含む)	氏名 部署 肩書	他参加者氏名 (部署/肩書も含む)	部署 肩書
他参加者氏名 (部署/肩書も含む)	氏名 部署 肩書	他参加者氏名 (部署/肩書も含む)	部署 肩書

※取得した個人情報は個人情報保護に関する法令、諸規制に基づき管理し、本イベントに関するご案内、ご連絡、参加登録のために利用します。